

# ユングのタイプ論に基づくパーソナリティ分析

---

情報環境論（別）

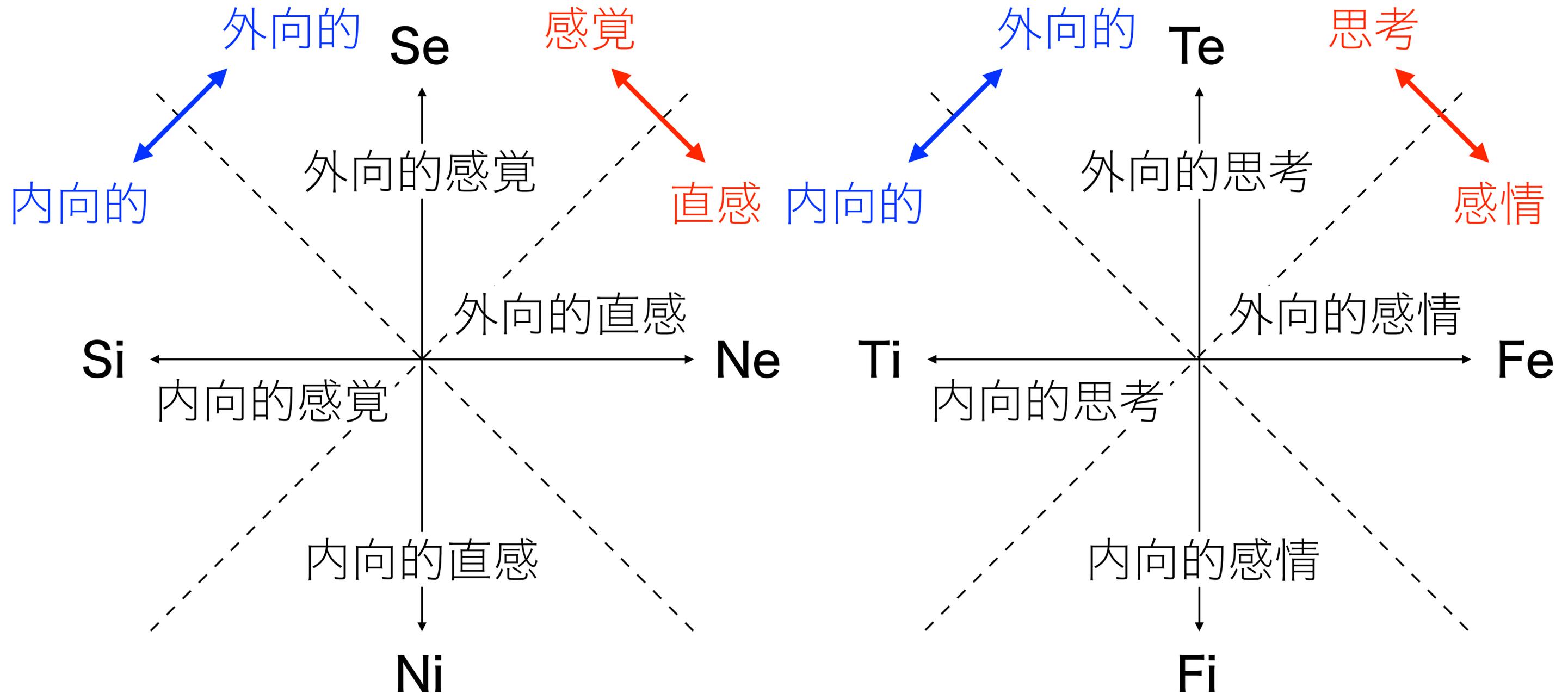
# ユングの「タイプ論」

---

- 人間の性格 → 2つの態度 + 4つの機能に分類
- 2つの態度
  - 外交的 (Extraversion) ↔ 内向的 (Introversion)
- 4つの機能
  - 思考 (Thinking) ↔ 感情 (Feeling)
  - 感覚 (Sensing) ↔ 直感 (Intuition)
- 追加分類
  - 判断 (Judging) ↔ 知覚 (Perceiving)

# タイプ論に基づくパーソナリティ分類

- パーソナリティ = 1つの基本態度 + 1つの優勢心理 → 8タイプ



# 各パーソナリティの特徴（外向的）

---

- Te（外向的思考）
  - 実世界における客観性・論理性を重視
  - 仕事を順番に考える
- Fe（外向的感情）
  - 他人の感情を重視
  - 他人を助けることに喜びを感じる
- Se（外向的感覚）
  - 現在の世界を体験または知覚することを重視
  - 現在を重視し、わくわくする体験を生きがいとする
- Ne（外向的直感）
  - 実世界における経験と可能性を重視
  - 成長と改良に腐心する

# 各パーソナリティの特徴（内向的）

---

- Ti（内向的思考）
  - 精神的世界を重視し、一貫した知識世界の構築を目指す
  - 分析と問題発見に優れ、トラブル対応に適している
- Fi（内向的感情）
  - 個人の感情や信念、モラルを重視
  - 周囲の状況を「良い/悪い」に基づいて判断する
- Si（内向的感覚）
  - 事実や過去のイベントの記憶を重視（伝統）
  - ルールや義務に忠実で、大変な仕事にも首尾一貫して取り組む
- Ni（内向的直感）
  - 自分の直感を重視。抽象的な情報から物事の全体を感じる力に優れる
  - 世界が人々をどのように知覚するかに敏感で、仮面を被る能力に優れる